

## 第63回全日本社会人バドミントン選手権大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主 管 宮城県バドミントン協会
- 3 後 援 宮城県・宮城県教育委員会・公益財団法人宮城県スポーツ協会  
仙台市・公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団・スポーツコミッションせんだい  
仙台市バドミントン協会・河北新報社
- 4 期 日 令和2年9月5日(土)～9月9日(水)  
前日練習 9月4日(金) 15:00～19:00(カメイアリーナ仙台のみ)  
競 技 9月5日(土)～9月9日(水)  
閉 会 式 9月9日(水) 競技終了後(15:00頃を予定)
- 5 会 場 第1競技場 カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)  
〒982-0032 仙台市太白区富沢1-4-1 電話:022-244-1111  
第2競技場 元気フィールド仙台(新田東総合運動場体育館)  
〒983-0039 仙台市宮城野区新田東4-1-1 電話:022-231-1221
- 6 種 目 (1)男子単 (2)男子複 (3)女子単 (4)女子複 (5)混合複
- 7 競技規則 令和2年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 8 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- 9 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和2年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 参加資格 D及びEの項目の資格を有し、各都道府県バドミントン協会加盟者で令和2年6月1日(月)までに(公財)日本バドミントン協会に一般として会員登録を完了し次のABC各項目のいずれかに該当する者  
A 前年度本大会の男子単・複、女子単・複、混合複ランキング8位以内  
B 本大会申し込み締切り時の日本ランキング男女単・複16位以内  
C (公財)日本バドミントン協会決定の各都道府県割当数以内  
D 日本国籍を有する者または日本国で出生し引き続き国内に居住している者  
E (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること
- 11 参加制限 (1)各都道府県割当数は、男女各単1、複1を基礎割当とする。  
(2)令和元年度(公財)日本バドミントン協会登録区分[一般]の各都道府県登録者の3%を乗じて割り当てる。なお、この数は(1)の外数である。  
(3)都道府県ごとに参加者が割当数に満たない場合には、主管県の判断により追加参加を認めることができる。  
(4)1選手は2種目以内の参加とし、単と混合複は兼ねられない。
- 12 組み合わせ (1)(公財)日本バドミントン協会が指名したレフェリー(競技役員長)もしくはデピュティレフェリー(競技審判部長)の指示の下、主催団体役員との間で厳正に執り行う。  
(2)シードは、参加資格Bのランキングによって行う。尚、併せて令和2年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第5章第28条～32条(シードを除く)を適用する。
- 13 参加料と 振込方法 (1)各種目とも、一人一種目 7,000円(複は一組 14,000円)  
(2)上記の内訳を、別紙参加料納入票に記入し、下記口座へ申込締切日までに振り込むこと  
金融機関 七十七銀行 大学病院前支店  
口座番号 普通預金 5017627  
口座名義 第63回全日本社会人バドミントン選手権大会 会計 小原正一

- 14 申込締切日 令和2年6月22日（月）必着のこと
- 15 申込方法 個人での受け付けはしない。各都道府県協会からの申し込み受付となる。  
宮城県バドミントン協会ホームページより所定の申込書、参加料納入票をダウンロードし、必要事項を入力して、印刷を3通作り、各々正・副・控とし、正・副に都道府県協会会長の印を捺印の上、所属都道府県協会毎に一括して申込み締切日までに下記に送付すること。尚、入力した「申込用ファイル」は電子メールにて宮城県バドミントン協会事務局へ添付ファイルにて送付すること。
- 16 申込先 (1) 正 〒160-0013  
東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square  
公益財団法人日本バドミントン協会 宛  
(2) 副 〒982-0802  
宮城県仙台市太白区八木山東2-12-16 小原正一方  
宮城県バドミントン協会  
第63回全日本社会人バドミントン選手権大会事務局 宛  
(3) 控 各都道府県で保管のこと  
(4) 「申し込みデータファイル」の送付先 s=obara@hosp.tohoku.ac.jp
- 17 着衣 令和2年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第23条による。また、文字列の表示については第24条による。  
背面には、参加申込書記載の所属チーム名、都道府県名の少なくとも1つは表示すること。
- 18 宿泊 別紙宿泊要項による。
- 19 表彰 (1)優勝者に優勝杯(持ち回り)、並びにレプリカ及び(公財)日本バドミントン協会より金メダルを授与する。  
(2)第2位及び第3位の選手に(公財)日本バドミントン協会より銀、銅メダルを授与する。  
(3)各種目とも、第1位から第3位までの選手に表彰状を授与する。
- 20 大会事務局 〒982-0802  
宮城県仙台市太白区八木山東2-12-16 宮城県バドミントン協会  
第63回全日本社会人バドミントン選手権大会事務局  
電話・FAX:022-244-2473 (小原 正一)  
携帯電話:090-7935-3947  
メールアドレス s=obara@hosp.tohoku.ac.jp
- 21 備考 (1) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。  
(2)①本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。  
②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。  
③20歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を、所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。  
④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。  
⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

(3) (公財)日本バドミントン協会環境委員会からのお願い

①(開催地の)ゴミの分別収集にご協力ください。

②(宿泊先の)部屋から出るときは、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください。

③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。

(4)病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。

(5)厳正を期すために、申込期限・申込方法・宿泊申込について、特に期限等を留意してください。

(6)他の都道府県の選手と組んで複の種目に出場する場合は、両方の都道府県より申し込むこと。

(7)本大会は敗者審判制(線審のみ)を導入します。